

木津川上流河川事務所に意見交換会開催を要望いたします。

小山公久

淀川水系流域委員会への意見を私ば

- No611 2005年9月7日 「残存な、オサニユウウオ移転試験、保護池での飼育を即時、中止せよ」
 No62³ 2005年9月20日 「川上ダム建設、付替道路工事、築堀調査の名の遺跡破壊、環境破壊」
 No773 2007年8月27日 「淀川水系流域委員会 新委員の皆様活躍を期待しています」

と一通お送りいたしました。今回、木津川上流河川事務所が、意見交換会を開催されたので、質問させていたところ、回答がいただきました。ありがとうございます。

再度 意見交換会を開いて下さる様をお願いいたします。さうぞく、考古学、築堀については、伊賀市教育委員会 教育長様 に依頼され、質問への回答が文章になされました。

- ① 同じ様に、オサニユウウオについての回答を学識経験者に依頼して下さい。
- ② No623 で、川上ダム水没予定地上流地域である高尾の布引開拓地遺跡。種生八王子社遺跡^{縄文時代}の草創期の有基尖頭石器。相の木古墨笹遺跡^{縄文時代}からのナイフ形旧石器の出土などの点からも、河川敷周辺の平地部だけでなく山の斜面部などの高い部分における、縄文時代、旧石器時代の築堀調査の必要性を述べたのですが、この点に関しては回答されていません。もう築堀調査する必要があるのですか。

(1)

- ③ オオサンショウウオの生息密度の比較 グラフはおかしい。H14年度からの合計数と、調査方法の異なる、あるいは新聞記事をいって不明なものも比較している。又 三重県青山川、服部川、河合川等とひとくくりにしている値と比較している。元の報告書^{の内容}を示して下さい。H16年度までの356からH17年263 H18年247と急に多数確認されて、一挙に729個体に倍増している。どの年を比較の年にするのか。しかも再捕獲率23.2%, 30.8%なら、またまた発見され続けるでしょう。
- ④ どうしてH17から、数が大巾に増えたのか。オオサンショウウオが増加したのか、それとも調査方法を変えたのか、理由を明らかにしてほしい。
- ⑤ オオサンショウウオの移転試験で、移転個体の再捕獲率の方が高いという記述は何を意味するのですか。移転先の方が、生息範囲が狭くて、発見しやすいという事ですか。
- ⑥ 又、自然分布個体数は729なのか、それとも移転させた68を引いた数なのか？ とはかく、土木工学系の人か、生物調査結果の一部分を4を示されるので、検討しようにも生物学的にほとんど役に立たない。
- ⑦ 移転先の餌となる魚類・底生生物調査結果を教えてください。この間、見せてくみません。
- ⑧ 移転先の環境整備をいかに示れて、その結果、餌は増えたのでしょうか。調査結果を示して下さい。

(2)

- ⑨ 子供加育つかどうか、又世代交代が行われてゆくか
 観察せよ、これが10年程度で、大丈夫だと主張される
 学術的な根拠を示して下さい。
- ⑩ アオ、赤潮対策、深層曝気及び浅層循環
 設備の効果、布目ダム等でもおたのですか。
 効果あるなら、原案で青蓮寺ダムへの設置をしない
 のはなぜですか。
- ⑪ オオタカ 3つがい中の1つがいしか繁殖していない、
 のに附属工事は1km以上離れて行ったから、その
 影響ではなかった、と主張されているが、やはり
 他の原因を明らかにして下さい。
- ⑫ 基礎案 5.7.1 既設ダム(4)
 生息実態調査も定期的に実施する。が原案
 では無くすとしているが、しないのですか。
- ⑬ 木津川上流河川レンヂャ(仮称)準備会がH17年度
 2回開催とされており、その内容をお知らせ下さい。
 河川レンヂャについての公報が少なくと思いますが、
 18、19年度の動きも教えてください。
- ⑭ アセットマネジメントという、世界で行われた事もない
 試みを突然、29箇の流域委員会との審議を無視
 して今年の8月28日新聞発表されましたが、ダム
 建設目的の大幅な変更であり、別途、新しい
 ダム構想を示されたわけですから、一から地元
 住民にも、説明会を開催する必要がありませんか。
 アセットマネジメントについての説明会が、
 根ヶ丘住民、旧青山町民、伊賀市民に対して一回
 も行われておらず、今回の意見交換会で

(3)

すまじしろうわがにはいません。桐ヶ丘や旧青山への新規建設目的 アセットマネジメントの説明会の開催を要請いたします。

- ⑮ 木津川上流住民対話集会を2004年に6回もかけて行っており、進行役を務められた桑子敏雄先生の獅子粉塵のご努力のもと、参加住民の「提案書」が提出されましたが、多くの疑問、質問については3年経過した今だに回答もなく、要求された資料も提出されていません。

いつまで経っても示していただけないので、検討しようにも、意見を述べようにも、とまどう。同じ質問を繰り返さざるを得ない。

「提案書」中の質問について、項目ごとには回答を示して下さい。ほったらかしではないでしょうか。

(4)

訂正表

随問回答に別紙集として丁寧にも、私の意見書を再録に下っております。か、読みにくい原稿でしたので、誤植等ありまので訂正いたします。

行		訂正	
611 一 目	9	流水	流
	27	延暦(13年)	23
	27	(798年)	804
	30	神鳳抄	金少
	32	麻布	麻布
	33	刀(禰)	禰
二 目	3	阿川	河
	5	栗川	河
	9	刀(禰)	禰
	14	官(谷)	宮
	20	(一日)	二七
	20	地震(1)乙	り
	26	(牧)岡	枚
623 一 目	4	概報(工)	1
	7	サカイ(制)	製
	14	布(見)川	目
	37	(E)速日命	燂
	二 目	6	(皇)行
12		(抗)大	広
773	大和高原文化 会		

* 私は住民としての意見を述べたいと思っています

(5)